



		2024年							2025年							通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	下期	
(前年同月比：%)																
既存店	売上高	101.6	109.3	101.9	100.8	105.0	104.2	103.9	103.6	101.8					102.7	103.6
	客数	101.8	105.8	102.0	100.0	103.5	102.8	102.7	102.5	98.7					100.7	102.2
	客単価	99.8	103.3	99.9	100.7	101.5	101.4	101.2	101.1	103.1					102.0	101.4
全店	売上高	106.0	116.0	109.1	108.8	113.0	113.1	111.1	112.6	111.4					112.0	111.3
	新規出店数	5	1	3	3	5	3	20	4	1					5	25
	閉店店舗数	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
	全店舗数	323	324	327	330	335	338	338	342	343					343	343

概況コメント

(環境) 当月は強い寒気によって気温がかなり低くなりました。日本海側を中心に記録的な大雪となり、北海道の一部店舗が影響を受けました。うるう年の前年と比較して、営業日(平日)が1日少ないカレンダーであったことから、既存店売上高を3.0ポイント押し下げました。

(商品) 食品は、節分が日曜であったことが需要を喚起して、恵方巻が好調に販売実績を伸ばしました。グロスリーは、パックご飯やレトルト食品が伸長しました。デイリーは、野菜の相場価格高騰の影響を受けて、冷凍野菜の成長率が高くなりました。フレッシュは、カット野菜やカットフルーツ、寿司、惣菜が好調となりました。

非食品は、季節商品が好調となりました。生活は、風邪薬などの医薬品は軟調となった反面、カイロや保湿クリームが貢献しました。

ハードは、ヒーターなどの暖房器具や冬物カー用品が堅調でした。アパレルは、ワークウェアやレッグウェアがけん引しました。

(店舗) ・2月度の新規出店：1店 メガセンター：荒尾店(熊本県)
 ・2月度の閉店：0店 ・改装リニューアルオープン：0店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、当社店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロスリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮食品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品や家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。